資料1

（事業所向け）地域連携推進会議の概要

地域連携推進会議の目的・内容・効果

- **事業所と地域との連携による ①利用者と地域との関係づくり、②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、、③サービスの透明性・質の確保、④利用者の権利擁護** を目的に、事業所が設置する外部の目を入れた会議体。
- **会議の開催**による構成員との情報共有・意見交換と、**構成員の施設訪問**による職員や利用者との関係づくり、事業所の環境や事業運営の確認を行う。
- **利用者にとってはより質の高い支援が受けられる効果**がある。また、地域との連携を深めることで、**事業所にとっても、地域での運営がしやすくなる効果**がある。

目的

事業所と地域との連携により…

- 利用者と地域との関係づくり
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- サービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

内容

- **会議の開催**
  - 構成員との情報共有・意見交換
- **構成員の施設訪問**
  - 職員や利用者との関係づくり
  - 事業所の環境や事業運営の確認

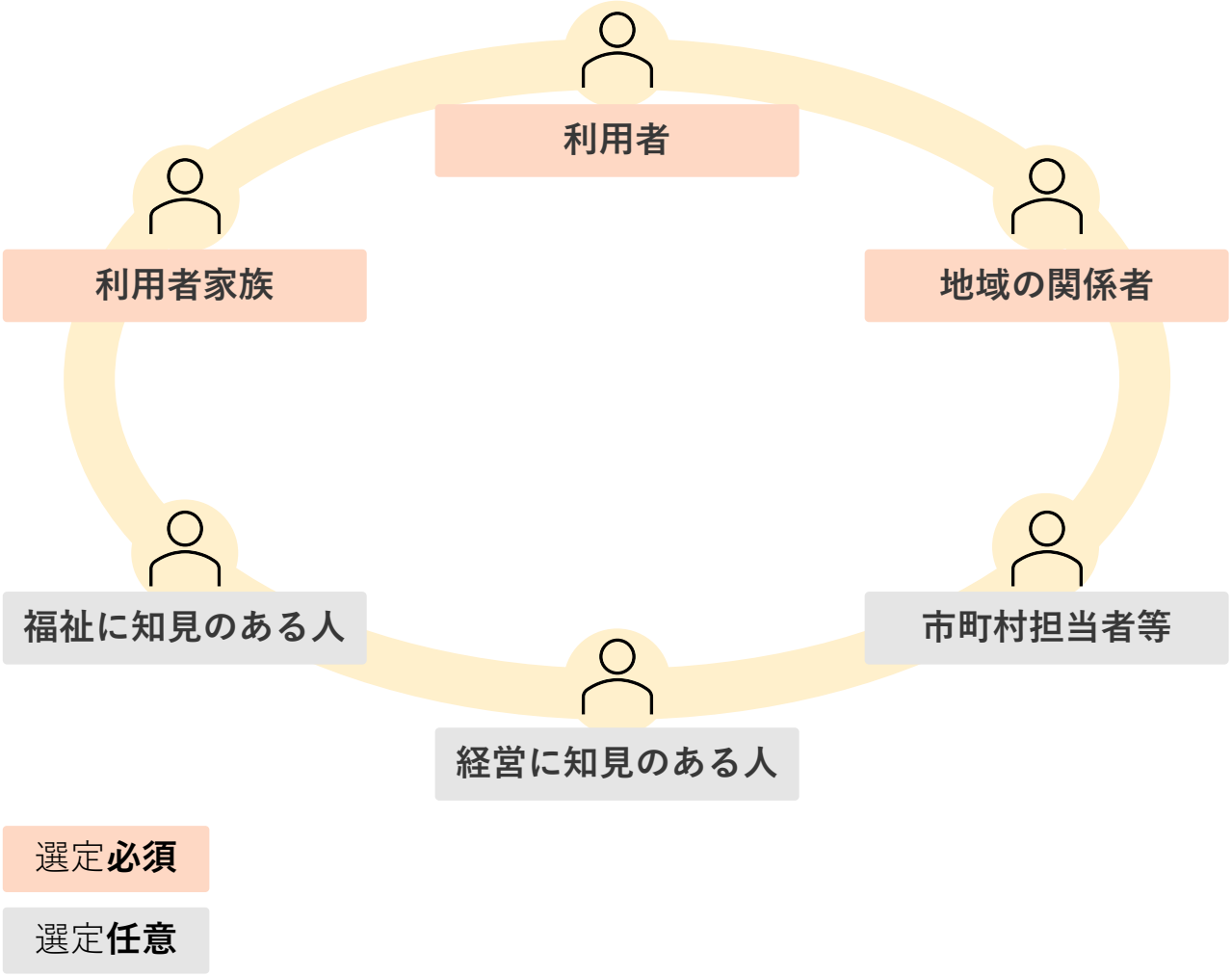
※ 会議・施設訪問は、それぞれおおむね1年に1回以上開催する

効果

- **利用者：質の高い支援が受けられる**
- **事業所：地域で運営がしやすくなる**

会議の構成員

- 会議の構成員は、「**利用者**」「**利用者家族**」「**地域の関係者**」「**福祉に知見のある人**」「**経営に知見のある人**」「**市町村担当者**」などを想定。このうち、「**利用者**」「**利用者家族**」「**地域の関係者**」は**必ず選出する**ことが必要。
- 人数は5人程度。



会議の開催

- 会議の目的を達成するため、**目的に沿った議題を設定する。**
- 事業所側からの一方的な報告だけでなく、**構成員と双方向で意見交換できる議題を設定する**ことが望ましい。

会議の議題例

1 施設等やサービスの透明性・質の確保

- 利用者の日常生活の様子について
- 経営状況の報告
- BCP（業務継続計画）の策定状況について

2 施設等と地域との連携

- 障害についてのレクチャー
- 近隣からの苦情等の共有
- 地域行事のご案内

3 利用者の権利擁護

- 虐待、事故、ヒヤリハットの報告
- 支援者の様子
- 利用者の意向アンケート結果

施設訪問の実施

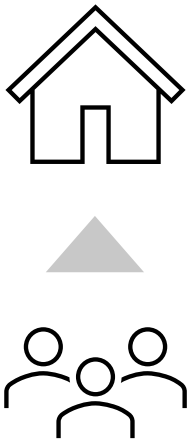
- **職員・利用者との関係づくり、事業所の環境や事業運営の確認**を目的に、構成員による施設訪問を行う。
- 施設見学や職員・利用者とのコミュニケーションを通じて、**施設の環境、利用者・職員の様子**などを確認する。

訪問の目的

- 利用者や職員との関係づくり
- 事業所の環境や事業運営の確認

確認ポイント

- 施設の環境
- 利用者・職員の様子



資料2

会議進行例

地域連携推進会議　会議進行例

ステップ		内容の例
1	開会挨拶	• 事業運営への協力・理解の御礼 • 地域連携推進会議の趣旨の説明（地域と事業所が連携することにより、利用者と地域の方との関係づくり、サービスの透明性・質の確保や、利用者の権利擁護を推進すること） • ご出席の御礼、積極的に意見をいただくことのお願い　など
2	出席者紹介	• 出席者、欠席者の紹介 （構成員からの自己紹介、２回目以降で構成員に変更がない場合は名簿による事業所からの紹介　など）
3	会議進行	• 用意した資料に沿って説明 • 議題ごとに区切りを設け、構成員からの質問や意見をいただく時間を取る • 会議開催以前に、構成員による施設訪問を実施している場合は、施設訪問をした感想や意見を構成員からいただく
4	閉会挨拶	• ご出席への御礼、今後の事業運営への協力のお願い • 次回の会議や施設訪問の予定が決まっていれば、予定の共有など

資料3

（構成員向け）地域連携推進会議の概要

障害者支援施設・共同生活援助とは

- 障害者支援施設、共同生活援助（以下「施設等」といいます）は、障害のある方が生活する場所です。
- 生活のプライバシーを守る必要がある一方で、事業運営が外部に見えづらいという課題があります。

	障害者支援施設	共同生活援助（グループホーム）
対象者	常時介護を要する**障害の程度が比較的重い方**	生活にサポートが必要な **障害の程度が軽い方～重い方**
サービス内容	日中 **建物内**で日中の活動 生活介護、自立訓練、就労訓練など	日中 **主に住居外**で利用者それぞれの活動 仕事、他の障害福祉サービス事業所の利用など ※住居内で日中の支援を行うGHもあります
	夜間 入浴・排泄・食事の介助など	夜間 入浴・排泄・食事の介助など
施設規模	大規模（原則定員30人以上）	小規模（原則定員10人以下）
課題	**外部の目が入りづらく、事業運営が外部に見えづらい**	

地域連携推進会議とは

- **施設等と地域が連携する**ことによって、以下の目的を達成するために、施設が、利用者、利用者ご家族、地域の関係者などで構成した**会議を開催したり、会議の構成員が施設等に訪問**したりします。

地域連携推進会議

目的

事業所と地域との連携により…

- 利用者と地域との関係づくり
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- サービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

内容

- **施設による会議の開催**
  - 構成員との情報共有・意見交換
- **構成員による施設訪問**
  - 職員や利用者との関係づくり
  - 事業所の環境や事業運営の確認

※ 会議・施設訪問は、それぞれおおむね1年に1回以上開催します。

構成員の役割

- **会議にご出席**いただき、施設と情報共有や意見交換を行い、施設のことを知っていただくとともに、施設と地域とのつながりづくりをお願いします。
- **施設等に訪問**していただき、施設見学や利用者・職員とのコミュニケーションを通じて、施設等の環境、利用者・職員の様子などをご確認いただき、利用者や職員とのつながりづくりをお願いします。

会議

利用者

利用者家族

地域の関係者

福祉に知見のある人

市町村担当者等

構成員として選定**必須**

構成員として選定**任意**

経営に知見のある人

施設と情報共有・意見交換

施設等のことを知る・施設等と地域をつなげる

施設訪問

施設等の環境、利用者・職員の様子を確認

利用者・職員とつながる

施設訪問時に確認するポイント

- 以下を参考に、施設見学や利用者・職員とのコミュニケーションを行ってください。

施設見学のポイント

施設環境

- 居室やリビングにゴミが落ちていませんか
- 設備が壊れていませんか
- 水回りは清潔ですか
- 居住の場として快適ですか

利用者

- 服は清潔ですか
- 怯えているような印象はありませんか
- 表情は楽しそうですか

職員

- 利用者を尊重した態度で接していますか
- 利用者に対して威圧的な態度や言葉遣いではありませんか

利用者・職員との会話（例）

利用者

- 居室は過ごしやすいですか？
- 生活には満足していますか？
- 職員や他の利用者との関係はどうですか？
- 外出するときはどんな所に行きますか？
- これからやってみたいことはありますか？

職員

- 働きやすい環境ですか？
- 職員への研修はどんなことをやってますか？
- 地域で取り組んでみたいことはありますか？
- 施設が積極的に取り組んでいることはありますか？
- 支援で困っていることはありますか？

資料4

地域連携推進員の手引き

地域連携推進員の手引き

本手引きは、地域連携推進員が施設等を訪問する際、どのような視点で訪問すべきかについて記載しております。

施設等への訪問は、地域連携推進員が施設の利用者や職員の隣人として関わりを深めていくためのきっかけとして役立てていただくことが大切です。私たちが、知人や隣人の家を訪問する場合にも、相手の生活に対する敬意や節度、礼儀をもって訪問すると思います。地域連携推進員として施設等を訪問する場合も、そこが利用者にとっては生活の場であることを忘れず、同様の敬意や節度、礼儀を払って訪問することが必要です。

地域連携推進員の役割は、施設等が行うサービスや利用者の暮らしを評価することではありません。施設等を訪問し、気になることがあった場合は、施設等の職員や連携推進会議の場で、丁寧に伝えていただけたらと思います。もし、障害者虐待防止法に定める障害者虐待に気づいた場合は、気づいた人には市町村へ通報する義務がありますので、必ず施設等が所在する市町村の障害福祉担当課へ通報をしてください。

施設等を利用する方々の暮らしや、日々の思いに少しでも寄り添って頂くために参考にして頂ければ幸いです。

訪問の意義

訪問する際に最も大切なのは、施設等の利用者、職員との関わりを深めていくことです。訪問後に、道や街中で利用者や職員に会ったとき、お互いに挨拶や言葉を交わすことができるような関係を作ることができたら、地域連携推進会議の目的である地域との連携にとって、大きな成果ということができるでしょう。

施設等の中では、利用者が生活されています。プライバシーを尊重しながら見せていただくことが鉄則です。

もし、共用スペースや利用者の部屋にごみが散らかっていたり、利用者の身だしなみが乱れていたり、利用者が何かに怯えているような感じがしたりなど、気になることがあった場合は、何か理由があるかもしれませんので、職員に丁寧に尋ねてみるか、地域連携推進会議の場で質問して、確認してください。

利用者の障害特性によっては、視覚的な刺激や音に過敏なため、装飾がなく物が少なくて殺風景に感じる場合があるかもしれません。気になったことは、職員に尋ねていただくことにより、施設等や利用者の生活への理解がより深まると思います。

訪問して理解を深めていただきたいこと

施設等では、時間帯によっては利用者が日中活動や仕事に出かけていて、直接会うことができない場合もあります。また、訪問の時間は限られていますので、見ただけでは分からないこともあります。そのような場合は、例えば、利用者の普段の生活の様子や１日の流れ、食事、日頃の支援の内容、非常災害などの発生への備えなどについて質問し、理解を深めていただけたらと思います。

訪問の際の視点

地域連携推進員として施設等を訪問する際に、どこに注目してよいか、何を聞いてよいか、悩んでしまう場合には、以下の項目や質問例を参考に、施設等を見学し、利用者に話しかけるなどしてみてください。（利用者や職員に質問する他、ご自身の感覚から施設等がどのように感じるのという感覚も重要です。）利用者自身からどんな答えが返ってくるかを聞いていただきたいです。もし、利用者が答えようとした際、施設等の職員が代弁してしまうなどがあれば、改めて利用者に聞いてみることが重要です。ただし、利用者の状態によっては、会話が困難な場合もありますので、その際は職員の方に聞いてください。

また、利用者だけでなく職員の方に施設のことを聞くことで、施設の理解が深まることもあります。

見学に行く際、外部の方が施設に来ることで、職員や利用者は普段と異なる雰囲気に戸惑ってしまうこともあるかもしれません。地域連携推進員から自己紹介をするなど会話しやすい雰囲気の醸成も重要です。前述のとおり、訪問することで関わりを深めたり、施設と地域が協働できることのヒントになったり、と施設だけでなく、地域連携推進員にとっても新たな気づきにつながったり、施設、施設職員、利用者のことをよく知る機会となることを期待しています。

<見学する際のポイント>

（施設等の環境について）

・施設等の居室やリビング等にゴミが落ちていたり、散らかったりしていないか。
・施設内の設備などが壊れたままになっていないか。
・水回りは清潔を保たれているか。
・居住の場所として快適かどうか。

※ただし、先述したように、利用者の障害特性により、ご自身の生活環境とは異なる場合もあります。

（利用者について）
・利用者の服は清潔が保たれているか。
・利用者が怯えているような印象はないか。
・利用者の表情は楽しそうか。

（職員について）
・職員は、利用者を尊重した態度で接しているか。
・職員が、利用者に対して威圧的な態度や言葉遣いではないか。

＜利用者への質問（例）＞
（施設等について）
・あなたは、住んでいるグループホーム（入所施設）を気に入っていますか。
・ご自分の居室は過ごしやすいですか。

（日常生活について）
・今の生活には満足していますか。
・毎日の食事はどうですか。
・お風呂はきちんと入れていますか。
・食事やお風呂などの時間は、その日の都合で変えることができますか。
・お休みの日はどのように過ごされていますか。
・今、困っていたり、悩んでいることはありますか。
・何をしている時が楽しいですか。
・（日中サービス支援型グループホームの場合）日中はどのように過ごしていますか。
※「日中サービス支援型グループホーム」は、障害者の重度化・高齢化に対応するために創設された類型のグループホームで、日中も利用者がグループホーム内で生活をされている場合が多いです。訪問する際は、日中はどのように過ごしているか、についても確認してみてください。

（人間関係について）
・職員との関係はどうですか。
・同じ施設の仲間との関係はどうですか。
・困った時に相談できる人はいますか。

（地域との関わり）
・外出するときは、どんなところに行きますか。
・地域の中に好きな場所がありますか。
・行ってみたい場所はありますか。
・地域の中で取り組んでみたいことがありますか。

（今後について）
・これからやってみたいことはありますか。
・このグループホーム（または入所施設）に住み続けたいと思いますか。

＜職員（管理者、支援者）への質問（例）＞

（管理者）
・支援者である職員の働く環境としてはどうですか。
・離職率が高いなど課題がありますか。
・職員への研修はどんなことをされていますか。
・利用者への支援計画や業務日誌などは、どのように管理していますか。
・地域で取り組んでみたいことがありますか。
・施設として積極的に取り組んでいることはありますか。

（支援者）
・働きやすい環境ですか。
・支援で困っていることなどありますか。
・困ったときは相談する人はいますか。

地域連携推進員としての心がけ

地域連携推進員として施設等を訪問していただくことで、地域と施設等の繋がりが生まれ、運営の透明性が確保され、利用者へのサービスの質を高めることにつながります。

また、施設等の職員にとっても、地域の方等に利用者やその生活の様子を知ってもらう良い機会であると同時に、地域連携推進員からの質問が新たな気づきとなり、運営の改善につながる場合もあると思います。

さらに、利用者と地域連携推進員の間で顔の見える関係ができることで、地域で会った際にお互いに声を掛け合えたり、利用者が地域の行事に参加しやすくなったりするなど、利用者が地域の一員としてより良い生活を送ることができるようになるとともに、地域の活性化にもつながると考えられます。訪問の際には、なるべく利用者や職員と沢山会話をしていただくことが大切です。

一方、利用者の中には、プライバシーに関することを他者に知られたくない方や、自分の居室を見られたくない方がいらっしゃいます。無理に利用者の個人情報を聞いたり、利用者や施設等の了承がないまま利用者の居室に入ったりしないようにご留意をお願いします。

また、利用者によっては、グループホームや入所施設といった障害福祉サービスを利用していること自体を他者に知られたくないという方もいらっしゃいます。地域連携推進員には、施設等や利用者と地域とをつなぎ、より良い地域にしていくことが期待されていますが、知り得た情報を施設等や利用者に無断で他者に漏らすことがないよう格別のご高配をお願いします。

こうした点を踏まえ、是非、ご自身の地域にある施設等がどんな場で、どんな方が利用していて、どんな支援を行っているのか、関心を持っていただくと同時に、地域に開かれた施設等になるよう、ご協力いただけることを願っています。

資料5

地域連携推進会議 参加依頼文（フォーマット）

令和　年　月　日

○○　○○　様

○○○○事業所　管理者　○○　○○

地域連携推進会議へのご参画のお願い

平素より、当事業所の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、共同生活援助（グループホーム）及び障害者支援施設（以下「施設等」といいます）の運営に当たっては、地域と施設等が連携をすることにより、利用者と地域との関係づくりや、地域の方への施設等や利用者に関する理解の促進等を目的として、施設等の外部の方を構成員とした「地域連携推進会議」を定期的に開催することが義務付けられています。当事業所も、地域の一員であることを意識しながら、地域の皆様と連携し合う関係をつくることが大切であると考えています。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、下記の趣旨等をご確認いただいた上で、地域連携推進会議への参画についてご協力いただけますと幸いです。ご承諾いただける場合は、お手数をおかけいたしますが、別紙「地域連携推進会議 参加承諾書」を○月○日までにご提出くださいますようお願い申し上げます。

記

地域連携推進会議の趣旨	以下を目的に、事業所において、地域の方等の外部の方を構成員とした会議体を設置し、会議の開催・構成員による施設訪問を実施します。 • 利用者と地域との関係づくり • 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進 • 施設等やサービスの透明性・質の確保 • 利用者の権利擁護
会議の構成員	以下の中から事業所が選定し、構成員に就任いただきます。 • 利用者 • 利用者の家族 • 地域の関係者 • 福祉に知見のある人 • 経営に知見のある人 • 市町村の障害福祉担当者等
構成員の役割	地域連携推進会議の構成員として、以下にご参加いただきます。 • 地域連携推進会議への出席 • 施設等への訪問 ※ 会議・施設訪問の実施日時、会場等については別途調整の上、ご連絡差し上げます。
利用者の個人情報の取り扱いに関する留意事項	会議・施設訪問にご参加いただく中で、利用者の個人情報に触れる可能性があります。 利用者やそのご家族の中には、障害があることや、障害福祉サービスを利用していることを他者に知られたくない方もいらっしゃいます。 利用者の権利擁護のため、地域連携推進会議で知り得た利用者の個人情報は、外部に漏らすことがないよう、格別のご高配をお願いいたします。
担当・連絡先	○○○○事業所　管理者　○○　○○ TEL：○○○－○○○－○○○ FAX：○○○－○○○－○○○ E-mail：○○○○@○○○.jp

（別紙）

地域連携推進会議　参加承諾書

〇〇〇〇事業所

管理者　〇〇　〇〇　宛て

令和　　年　　月　　日

貴事業所の地域連携推進会議への参加を承諾します。

なお、地域連携推進会議で知り得た利用者の個人情報を、外部に漏らさないことを約束します。

所属＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

役職＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿